

シルバーにやさしいまちづくりで活力向上

高岡商工会議所

機関名	高岡商工会議所		
所在地	富山県高岡市丸の内 1 - 4 0		
電話番号	0 7 6 6 - 2 3 - 5 0 0 0		
地域概要	(1)管内人口 1 5 万人	(2)管内商店街数 3 0	商店街
事業の対象となる商店街の概要	(1)商店街数 3	(2)会員数 1 1 0	商店
	(3)空店舗率 1 0 %	(4)大型店空き店舗 0	店
商店街の種類	1.超広域型商店街 2.広域型商店街 3.地域型商店街 4.近隣型商店街		

【事業名と実施年度】

平成 1 3 年度 活性化対策事業 シルバーサロン、タウンマップ、イベント
総事業費 15,979 千円

【事業実施内容】

1. 背景

富山県高岡市は県西部の中核都市であり、人口は平成 14 年で 172,257 人(56,093 世帯)で減少傾向にあるが、古くは万葉歌人の大伴家持が国守をしていた地域で、文化的な色合いも強く、越中文化の発祥の地でもある。江戸時代には商工業の発展で栄え、現在でも商業が盛んであるが、アルミ製品などの製造業なども多く見られる。

しかし、近年のモータリゼーションの発展、大型店進出やライフスタイルの変化といった商業環境の変化、さらには人口流出の進展という事態に、中心市街地の対応も遅れ、結果その活力が著しく低下した。

高齢化もまた進んでいる。しかしながら一般的には八割から九割の高齢者は介護などの支援を必要としない「元気な高齢者」だといわれている。このことは、シニアを対象としたマーケット拡大の機会を示しており、高齢者に生きがいや楽しみなどを提供することによって地域も商店街も活性化するチャンスになる。

このことから、この事業では、

- (1) 高齢者が自由な活動ができること
- (2) 効率性よりも公平性を重視すること



- (3) 一過性ではなく持続可能性を重視すること
- (4) モビリティの低い高齢者でも容易に移動できる商店街を形成しながら、憩い、潤い、休息、楽しみ、そして生きがいを与えること
- これらを実現できる商店街づくりを目的とし、実験的に実施するに至った。

2. 事業内容

《高齢者にやさしい商店街づくり事業》

(1) シルバーサロンの開設

空き店舗を利用し、高齢者が気軽に集える場所、買い物の時の休憩場所として開放する。管理も高齢者に委託する。

シルバーサロン概要			
店舗名称	坂下小路	オープン日	平成 13 年 9 月 15 日
設置場所	高岡市坂下町 1 2 0 4 (坂下町商店街)	開店時間	午前 10:00 ~ 午後 6:00
店舗面積	34.38㎡		

寄ってみられ 坂下小路

シルバーサロン『坂下小路(さかしたこうじ)』は、高齢者の皆さんの交流の場。やさしくて、気のはらない、楽しいところです。

▼ギャラリー展示
いつも何かが開催中

▼パソコン体験コーナー
パソコンに興味のある方、初めての方、気軽にお立ち寄り下さい。

▼初心者のためのパソコン教室
始めての方を対象に、親切にパソコンの手ほどきを。

▼喫茶コーナー
美味しいコーヒー(有料)を飲んでおしゃべりを楽しみませんか。
その他、囲碁や将棋も楽しめます。

▼お買い物、こいっしょします
ボランティアグループ「はくの会」が、高齢者の方のお買い物に同行するボランティア活動を実施。ついでに、もちろん無料です。お買い物同行を希望する方は、まず気軽にお電話を。

坂下小路
さかしたこうじ
高岡市坂下町
Tel 0768)25-0233
午前9時～午後5時
毎週水曜日 定休日

高岡商工会議所
中心市街地活性化推進室
〒933-0029
高岡市御旅屋町1222-3エルパセオ内
TEL 0768-20-0555 FAX 0768-20-0668
E-mail tmo@pl.coralnet.or.jp

おじーちゃん、おばーちゃんに教えてあげてね。

「高岡朝市」「高岡万葉まつり」、年末年始、「日本海高岡なべまつり」などの特別営業日は営業時間が変わる

(2) 高齢者対象商品アンテナショップの開設

高齢者商品を販売する店舗を空き店舗に誘致し、高齢者が買い物をしやすく便利な商店街としての充実を図る。

アンテナショップ概要			
店舗名称	げんき家	オープン日	平成 13 年 11 月 28 日
設置場所	高岡市御旅屋町 15 (御旅屋商店街)	開店時間	午前 10:00 ~ 午後 6:00
店舗面積	31.3 m ²	定休日	水曜日

中・高年の方のための洋服屋

げんき家 がオタヤ通りにオープン！

元気な高齢者の皆さんのお店・げんき家(や)がオープンしました。
冬に向かってのあったかい洋服や、ハイカラな商品がいっぱい。
なにより、気軽に寄れる明るい雰囲気がいっぱい。
いちど、お店をのぞいてみてください。

元気家の、ここがイイね！

お茶は無料で、休憩だけでも大歓迎。ホントだよ。
全国各地での、中・高齢者の人気商品だけをそろえました。どんなもんだい。
現地の問屋から直接仕入れているので、安心価格、低価格、納得価格なんです。これ、自信があります。

おすすめはコレ

リバーシブル(表裏をひっくり返して使える)の帽子が1,000円
このページの製作者も買っておばーちゃんにプレゼント。とても喜んでくれました。

コミュニティバス【こみち】を利用してご来店いただくと乗車券を進呈します。

げんき家はオタヤ通りのちょうどまん中。オタヤ通り15
店員さんもにこにこ顔でご相談にのります。

(3) 公共交通お買物共通乗車券サービスの実施

住民の公共交通機関離れが進んでおり、それが公共交通機関の運行本数の減少や路線の縮小につながり、高齢者など、交通弱者の中心市街地へのアクセスが不便になることで、更なる中心市街地の活力の減少が予想される。そこで、「お買い物共通乗車券サービス」を実施することで、高齢者などの中心市街地への来街促進を図り、公共交通機関の利用拡大を図る。

お買い物共通乗車券サービス概要			
開始日	平成 13 年 10 月 5 日		
公共交通機関を利用して中心商店街で原則 2000 円以上買い物をしたお客様に 100 円の共通乗車サービス券を進呈する			
対 象 交 通 機 関	コミュニティバス、私鉄 など 3 機関	加盟店数	2 0 7 店舗

(4)シルバーカードの発行

高齢者（60 歳以上）の希望者に「高岡ごりやくカード」を発行する。加盟店で買い物時に同カードを提出すると、各加盟店の特典を受けたり、カード所有者対象のイベントに参加できる。

シルバーカード（ごりやくカード）概要		
開始日	平成 14 年 3 月	
特典例	買い物時の割引、各店が発行するスタンプ割増、粗品進呈、イベント（交流食事会、旅行など）	
加盟店数	36 店舗（デパート含む）	

(5)タウンマップ（ごりやくマップ）の作成

10,000 部発行し、ごりやくカードの加盟店の特典やサービス等、お店の特徴や中心市街地のご利益スポット、イベント等を紹介する。



(6)高齢者向け商品・サービス等開発研究会の設立

三回の講義にて講師を招き、高齢者福祉ビジネスに関するテーマにて研究会を行う。

【 効 果 】

《坂下小路》

一人暮らしのお年寄り、郊外的大型店になじまない住民やボランティアの若者が安らぎを求めて訪れるようになった

朝市などのイベントの際には、休憩スペースとして利用され、商店街の活気や賑わい創出、安らぎの場の提供を実現

商店街から離れたお客様へのアプローチの場としての機能を果たしている

《アンテナショップ》

中心市街地に不足していた高齢者向けの衣類専門店のため、遠方からも足を運ぶ消費者が増えている

集客力があるため周囲の店舗への波及効果が出ている

《公共交通機関乗車券サービス》

高齢者の日常生活の交通手段としての利用と利便性の向上

商店街を離れた高齢者が再度来街するきっかけになっている

《シルバーカード》

消費者の目を、個店に向けることができた

《新商品開発研究会》

各商業者のやる気・意識の向上

《タウンマップ》

中心市街地の隠れたごりやくスポットが掲載されているため、来街者が携帯し、新たな中心市街地や商店街の魅力を再発見することが期待される

【課題・反省点】

《坂下小路》

商店街インフォメーション発信の充実

ギャラリー展示の継続

2F部分を活用した講座等の拡充

《アンテナショップ》

消費者が必要としている商品の取り揃え

日本全国の中高齢者向けの売れ筋商品の情報収集や分析

《公共交通機関乗車券サービス》

万葉線電車の利用拡大

加盟店の拡充

《シルバーカード》

より多くの加盟店および新規加入者を増やす

カード所有者へのイベントなどの開催などによる、利用価値の向上

《新商品開発研究会》

定期的な研究会の開催と、商品の開発

《タウンマップ》

タウンマップへの掲載のためのシルバーカード加盟店などの掲載情報の収集

【 教 訓 】

本事業は主に中・高齢者を対象としているものである。一方で、若者を対象としている商店街や店舗も存在することから、若者離れが懸念され、これらから苦情が出ている。

地域として考えたときのゾーニングや、また商店街の個性の創出として、いかに地域のコンセンサスを得ていくかが肝要である。

【 関 連 U R L 】

高岡商工会議所 <http://www.ccis-toyama.or.jp/takaoka/>

空き店舗対策重点商店街紹介 （高岡商工会議所HPより）



坂下町商店街

県内屈指の朝市(たかおか朝市)が開催される商店街。朝市開催時(5～10月第2・4日曜日 午前5:30～7:30)には、毎回4～5千の人が商店街を訪れる。また、高岡大仏の参道として位置付けられた坂下町は高岡大仏と深く結びついたエリアとなっている。



高岡大仏前通り商盛会

文字通り高岡大仏のお膝元。派手さはないが、歴史を感じる趣のある旅館や老舗のお茶屋、昆布店などの専門店がある。



御旅屋通商店街

ドーム型のアーケードが特長の御旅屋通商店街は、3月から10月までの第3日曜日に「きらきらドーム市」が開催され賑わいをみせている。末広町商店街と共に高岡の中心的な商店街として市民に愛され続けている。また、大和高岡店のある御旅屋ゼリオは集客の大きな原動力となっている。

